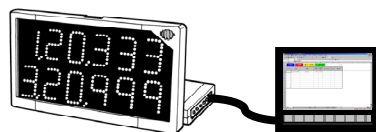
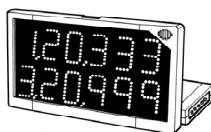
アスレチックタイマー AT100PC
データ転送ソフト
【AT100PC_DT2.xls】
取扱説明書

Ver 1.00

AT100PCにデータをどんどんメモリーして、後からパソコンに一括転送

① AT100PCにどんどんデータをメモリーして

② AT100PCを持ち帰り

③ AT100PCとパソコンを接続してデータを一括転送

ブロックNo.	データNo.	測定データ
01	01	0.000
01	02	5.378
02	01	0.000
02	02	6.159
⋮	⋮	⋮

【AT100PC_DT1.xls】
を使用してください。

・AT100PCの測定データを機能ごとに一括して転送します。

・転送後のデータは、時：分：秒形式と秒形式で表示されます。
※垂直とび、連続ジャンプはcmで表示されます。

・転送したデータを、自由にカスタマイズしてご使用ください。

AT100PCで測定するたびにパソコンにデータを転送

① AT100PCで1回測定

② その都度パソコンに転送

ブロックNo.	データNo.	測定データ
01	01	0.000
01	02	5.378

本書

【AT100PC_DT2.xls】
を使用してください。

・AT100PCの測定データを、測定するたびに転送します。

・その場で測定データの比較やグラフにして表示することができます。

・各機能の測定データを選手ごとにまとめて表示することができます。

※重要
このソフトで転送できるデータは最後（または指定回数）に測定したデータのみです。
それ以外のデータはAT100PCのメモリーから削除されます。

●AT100PC本体の操作方法は、本体付属の取扱説明書をご覧ください。

●ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときお読みください。

目　次

◀ 1 ▶ 初期設定

【1】注意事項（重要）

①【AT100PC_DT2.xls】はモルテン製アスレチックタイマーAT100PC（以下AT100PC）で測定したデータを、
直ちにパソコンに転送するためのソフトです。
このソフトを利用したことにより生じた利用者の不利益は、一切保障しませんのでご了承ください。
使用方法を誤りますと、AT100PCでの測定データが消去される可能性があります。
※消去されたデータは元に戻せません。

②【AT100PC_DT2.xls】でAT100PCからデータを取込めるデータ種類は、下記の5機能です。
その他のデータ（マラソン大会等）の取込には、【AT100PCデータ取込ソフト.xls】を使用してください。
●機能1　　スプリット/トータル
●機能9　　垂直とび
●機能10　連続ジャンプ
●機能11　単純反応
●機能12　選択反応
※ 機能1でデータを取込める件数は1ブロックあたり210件までとなります。 210件を超えるデータは削除されます。

【2】データ転送するための準備

（1）使用機器

① AT100PC
② パソコン
・適応パソコン：IBM PC/AT互換機 （Macintoshでは動作しません）
・OS：Microsoft Windows 2000/XP
・必要ソフト：Microsoft Excel 2000/2002/2003
※マクロを必ず有効にしてください。
・適応スペック：上記Excelの稼動推奨スペックに準ずる
※Microsoft Windows 2000、Windows XP、Excelは米国マイクロソフト社の登録商標です
・インターフェイス：USBまたはRS-232C
※1 オプションのUSBRSを使用する場合、USB端子をお使いください。
※2 RS-232Cケーブル（ストレート）を使用する場合、RS-232C端子をお使いください。
③ 接続ケーブル
USBRS（オプション）または市販のRS-232Cケーブル（D-Sub9ピンメス-D-Sub9ピンメス・ストレート）

（2）AT100PCとパソコンを接続

① オプションのUSBRSを使用する場合
AT100PCのパソコン接続端子とパソコンのUSB端子を図のように接続します。
※ USBRSケーブルのセットアップが必要です。 詳細はUSBRS付属の説明書を参照してください。

●AT100PC⇔USBRS

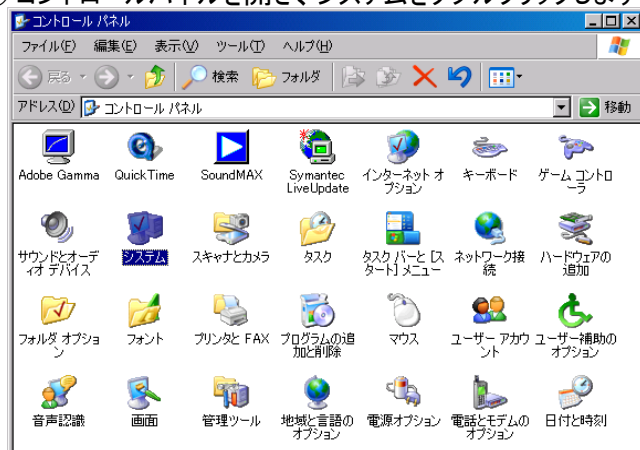
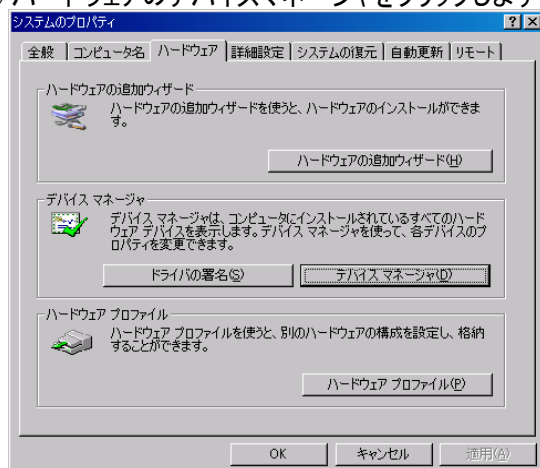
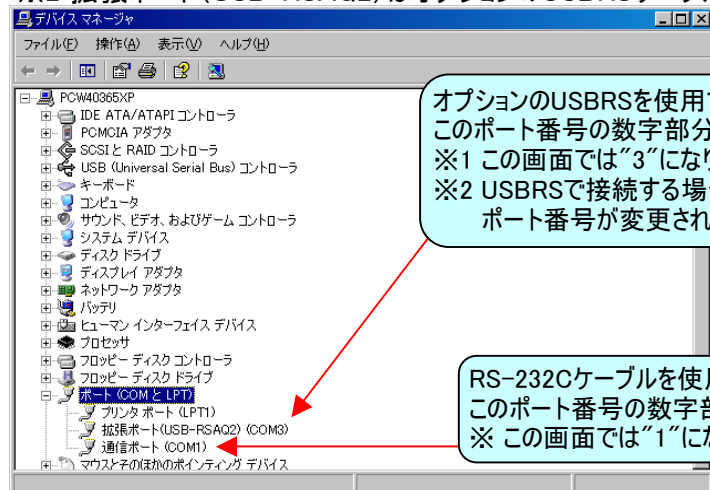
●パソコン⇔USBRS

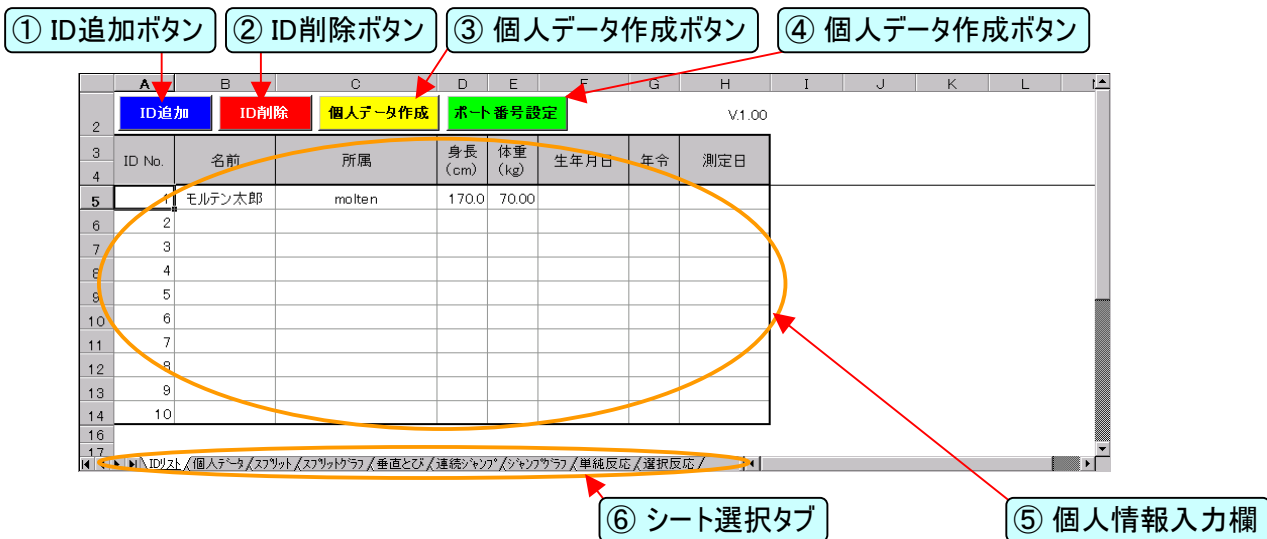
② RS-232Cケーブルを使用する場合
AT100PCのパソコン接続端子とパソコンのRS-232C端子を図のように接続します。

●AT100PC⇔RS-232C

●パソコン⇔RS-232C

(3) ポート番号の確認（重要）
このソフトではパソコンのCOMポートを使用します。
COMポートの番号はパソコンによって異なりますので、必ずポート番号を確認して控えておいてください。
控えた番号は5ページにて使用します。
※下記画面はWindowsのバージョンや設定により異なる場合があります。

① コントロールパネルを開き、システムをダブルクリックします。

② ハードウェアのデバイスマネージャをクリックします。

③ ポート（COMとLPT)をクリックするとCOMポート番号が確認できます。
※1 COMポートが存在しない場合はAT100PCのデータを取得できません。
　　オプションのUSBRS（RS232C⇔USB変換）を使用してください。
※2 拡張ポート（USB-RSAQ2）はオプションのUSBRSケーブルを使用した場合に表示されます。

(4) ソフトを起動させます。
ソフトを起動してセキュリティ警告が表示された場合、かならずマクロを有効にしてください。

【3】初期表示画面（IDリスト）について

※ 測定中はIDリストの追加などの作業はできません。 必ず測定前にIDリストは作成してください。

① ID追加のみボタン
- 右の画面が表示されます。
- 開始IDと終了IDを入力しOKボタンを押すと、ID番号が追加されます。

② ID削除ボタン
- 右の画面が表示されます。

削除するIDを入力しOKボタンを押すとIDを削除します。

※ ID No.が連番になるように自動的に再設定されます。

③ 個人データ作成ボタン
- 各測定種目の結果を1枚のシート（個人データシート）に作成します。

※ 詳細は16ページを参照してください。

④ ポート番号設定ボタン
- 右の画面が表示されます。
- ポート番号を入力しOKボタンを押します。

※1 パソコンのポート番号確認方法は4ページを参照してください。

※2 USBRSで接続する場合、接続するUSB端子によってポート番号が変更されます。

⑤ 個人情報入力欄
- 個人情報（名前、所属等）を入力してください。

⑥ シート選択タブ
- 目的のシートを選択します。

●IDリスト・・・測定する選手の情報を管理します。

●個人データ・・・各個人の測定結果が表示されます。

●種目別シート・・・測定する種目を選択します。
スプリット、垂直とび、連続ジャンプ、単純反応、選択反応

●グラフシート・・・スプリット、連続ジャンプ結果をグラフ表示します。
スプリットグラフ、ジャンプグラフ

◀2▶ スプリットの測定

【1】データ取得条件設定

（1）データ取得条件設定ボタンをクリックします。

（2）下記画面が表示されますので、測定条件を設定します。

【2】測定方法

（1）AT100PCにてスプリットの測定をして、測定データをAT100PCにメモリ（AT100PC取扱説明書参照）します。

（2）転送先のID No.を選択してデータ通信ボタンをクリックします。

（3）選択ID No.の背景色が黄色となり、データ通信中になります。
※キャンセルボタンで測定を中止できます。

※ 下記画面が表示される場合、データ通信ができません。

以下の確認をしてください。

●ケーブルが正しく接続されていますか？ ⇒ 3ページ参照
●ポート番号設定は正しいですか？ ⇒ 4ページ参照

（4）パソコンのデータ通信ボタンを押してから、30秒以内にAT100PCの『データ転送ボタン』を押してください。
※30秒以内に『データ転送ボタン』を押さないと、自動的にキャンセルされます。

（5）データをAT100PCからパソコンに転送して、選択したID No.に測定結果が表示されます。

※AT100PCに複数のデータがメモリされている場合、最後に測定されたブロックのデータのみを転送・表示して、それ以外のデータは消去されます。（下記の画面が表示されます。）

※下記画面が表示された場合、データ取得エラーです。

以下の確認をしてください。
●30秒以内にAT100PCのデータ転送ボタンを押しましたか?
●ポート番号設定は正しいですか？　⇒　4ページ参照

【3】グラフ作成

（1）グラフ作成ボタンをクリックします。

（2）下記グラフ作成画面が表示されますので、グラフ作成するID No.を選択してOKをクリックするとスプリットグラフシートにグラフを作成します。

●グラフ作成画面

●スプリットグラフ

◀3▶ 垂直とびの測定

【1】データ取得条件設定

（1）データ取得条件設定ボタンをクリックします。

（2）下記画面が表示されますので、測定条件を設定します。

【2】測定方法

（1）AT100PCにて垂直とびの測定をして、測定データをAT100PCにメモリ（AT100PC取扱説明書参照）します。
（例）測定回数が2回の場合、AT100PCで2回垂直とびの測定を行います。

（2）転送先のID No.を選択してデータ通信ボタンをクリックします。

（3）選択ID No.の背景色が黄色となり、データ通信中になります。
※キャンセルボタンで測定を中止できます。

※ 下記画面が表示される場合、データ通信ができません。

以下の確認をしてください。
●ケーブルが正しく接続されていますか？ ⇒ 3ページ参照
●ポート番号設定は正しいですか？ ⇒ 4ページ参照

（4）パソコンのデータ通信ボタンを押してから、30秒以内にAT100PCの『データ転送ボタン』を押してください。
※30秒以内に『データ転送ボタン』を押さないと、自動的にキャンセルされます。

(5) データをAT100PCからパソコンに転送して、選択したID No.に測定結果が表示されます。

データ取得条件設定 データ通信 キャンセル

ID No.	名前	1		2		3		最大値	
		跳躍高(cm)	跳躍/体重	跳躍高(cm)	跳躍/体重	跳躍高(cm)	跳躍/体重	跳躍高(cm)	跳躍/体重
1	モルテン太郎	65.16	0.93	61.81	0.88			65.16	0.93
2									
3									
4									

※AT100PCに設定した測定回数以上のデータがメモリされている場合、測定回数分の最新データを転送・表示して、それ以外のデータは消去されます。（下記の画面が表示されます。）

※下記画面が表示された場合、データ取得エラーです。

以下の確認をしてください。

●30秒以内にAT100PCのデータ転送ボタンを押しましたか?

●ポート番号設定は正しいですか？　⇒　4ページ参照

◀4▶ 連続ジャンプの測定

【1】データ取得条件設定

（1）データ取得条件設定ボタンをクリックします。

（2）下記画面が表示されますので、測定条件を設定します。

【2】測定方法

（1）AT100PCにて連続ジャンプの測定をして、測定データをAT100PCにメモリ（AT100PC取扱説明書参照）します。

（2）転送先のID No.を選択してデータ通信ボタンをクリックします。

（3）選択ID No.の背景色が黄色となり、データ通信中になります。
※キャンセルボタンで測定を中止できます。

※ 下記画面が表示される場合、データ通信ができません。

以下の確認をしてください。

- ●ケーブルが正しく接続されていますか？　⇒　3ページ参照
- ●ポート番号設定は正しいですか？　⇒　4ページ参照

（4）パソコンのデータ通信ボタンを押してから、30秒以内にAT100PCの『データ転送ボタン』を押してください。
※30秒以内に『データ転送ボタン』を押さないと、自動的にキャンセルされます。

（5）データをAT100PCからパソコンに転送して、選択したID No.に測定結果が表示されます。

ID No.	名前	跳躍高（cm） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値	最大値
1	モルテン太郎	61.46	59.28	52.60	57.29	55.51						57.23	61.46
2													
3													
4													

※AT100PCに複数のデータがメモリされている場合、最後に測定されたブロックのデータのみを転送・表示して、それ以外のデータは消去されます。（下記の画面が表示されます。）

※下記画面が表示された場合、データ取得エラーです。

以下の確認をしてください。

●30秒以内にAT100PCのデータ転送ボタンを押しましたか?

●ポート番号設定は正しいですか？　⇒　4ページ参照

【3】グラフ作成

（1）グラフ作成ボタンをクリックします。

（2）下記グラフ作成画面が表示されますので、グラフ作成するID No.を選択してOKをクリックすると連続ジャンプグラフシートにグラフを作成します。

●グラフ作成画面　●連続ジャンプグラフ

◀5▶ 単純反応の測定

【1】データ取得条件設定

（1）データ取得条件設定ボタンをクリックします。

（2）下記画面が表示されますので、測定条件を設定します。

【2】測定方法

（1）AT100PCにて単純反応の測定をして、測定データをAT100PCにメモリ（AT100PC取扱説明書参照）します。
（例）測定回数が5回の場合、AT100PCで5回単純反応の測定を行います。

（2）転送先のID No.を選択してデータ通信ボタンをクリックします。

（3）選択ID No.の背景色が黄色となり、データ通信中になります。
※キャンセルボタンで測定を中止できます。

※ 下記画面が表示される場合、データ通信ができません。

以下の確認をしてください。

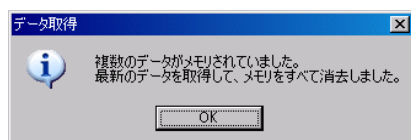
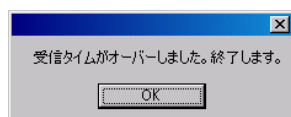
●ケーブルが正しく接続されていますか？ ⇒ 3ページ参照
●ポート番号設定は正しいですか？ ⇒ 4ページ参照

（4）パソコンのデータ通信ボタンを押してから、30秒以内にAT100PCの『データ転送ボタン』を押してください。
※30秒以内に『データ転送ボタン』を押さないと、自動的にキャンセルされます。

（5）データをAT100PCからパソコンに転送して、選択したID No.に測定結果が表示されます。

データ取得条件設定　データ通信　キャンセル

ID No.	名前	反応時間(秒)											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値	最小値
1	モルテン太郎	0.536	0.560	0.459	0.522	0.600						0.535	0.459
2													
3													
4													

※AT100PCに設定した測定回数以上のデータがメモリされている場合、測定回数分の最新データを転送・表示して、それ以外のデータは消去されます。（下記の画面が表示されます。）

※下記画面が表示された場合、データ取得エラーです。

以下の確認をしてください。

●30秒以内にAT100PCのデータ転送ボタンを押しましたか?

●ポート番号設定は正しいですか？　⇒　4ページ参照

◀6▶ 選択反応の測定

【1】データ取得条件設定

（1）データ取得条件設定ボタンをクリックします。

（2）下記画面が表示されますので、測定条件を設定します。

【2】測定方法

（1）AT100PCにて選択反応の測定をして、測定データをAT100PCにメモリ（AT100PC取扱説明書参照）します。
（例）測定回数が5回の場合、AT100PCで5回選択反応の測定を行います。

（2）転送先のID No.を選択してデータ通信ボタンをクリックします。

（3）選択ID No.の背景色が黄色となり、データ通信中になります。
※キャンセルボタンで測定を中止できます。

※ 下記画面が表示される場合、データ通信ができません。

以下の確認をしてください。
●ケーブルが正しく接続されていますか？ ⇒ 3ページ参照
●ポート番号設定は正しいですか？ ⇒ 4ページ参照

（4）パソコンのデータ通信ボタンを押してから、30秒以内にAT100PCの『データ転送ボタン』を押してください。
※30秒以内に『データ転送ボタン』を押さないと、自動的にキャンセルされます。

（5）データをAT100PCからパソコンに転送して、選択したID No.に測定結果が表示されます。

データ取得条件設定　データ通信　キャンセル

ID No.	名前	反応時間(秒)											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値	最小値
1	モルテン太郎	0.321	0.465	0.443	0.462	0.539						0.457	0.321
2													
3													
4													

※AT100PCに設定した測定回数以上のデータがメモリされている場合、測定回数分の最新データを転送・表示して、それ以外のデータは消去されます。（下記の画面が表示されます。）

※下記画面が表示された場合、データ取得エラーです。

以下の確認をしてください。

●30秒以内にAT100PCのデータ転送ボタンを押しましたか?

●ポート番号設定は正しいですか？　⇒　4ページ参照

【1】個人データの作成

選択したID No.の各種目の測定データを一つのシートにまとめます。

(1) 個人データ作成ボタンをクリックします。

(2) 下記画面が表示されます。OKボタンをクリックします。

(3) 個人データシートに下記のようなデータが作成されます。

個人データ

ID No.	名前	所属	身長(cm)	体重(kg)	生年月日	年令	測定日
1	モルテン太郎	molten	170	70			

スプリット 測定距離 60m / 測定単位(上段:秒、下段:m/秒)

	0	12	24	36	48	60
タイム(秒)	0.511	2.508	3.783	4.839	5.754	6.655
速度(m/秒)	0.000	6.009	9.412	11.364	13.115	13.319

垂直とび

	1		2		3		最大値	
	跳躍高(cm)	跳躍/体重	跳躍高(cm)	跳躍/体重	跳躍高(cm)	跳躍/体重	跳躍高(cm)	跳躍/体重
記録	65.16	0.93	61.81	0.88			**65.16**	**0.93**

連続ジャンプ 跳躍高(cm)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値	最大値
跳躍高(cm)	61.46	59.28	52.60	57.29	55.51						**57.23**	**61.46**

単純反応 反応時間(秒)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値	最小値
時間(秒)	0.536	0.560	0.459	0.522	0.600						**0.535**	**0.459**

選択反応 反応時間(秒)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値	最小値
記録	0.321	0.465	0.443	0.462	0.539						**0.457**	**0.321**

◀8▶ その他

【1】エラー発生時の対処法

下記のメッセージが表示された場合、データ転送エラーです。
Excel（場合によってはWindows）を終了してください。
ケーブル接続を再確認してExcel（またはWindows）を再起動後、もう一度処理をやり直してください。

●通信ポート(『設定したポート番号』)の情報を取得できませんでした。 ※1
●通信ポート(『設定したポート番号』)パラメータの初期化できませんでした。 ※1
●通信デバイス DCBブロックを格納できませんでした。
●通信デバイス 送信・受信バファをクリアできませんでした。
●通信デバイス タイムアウトパラメータを設定できませんでした。
●通信デバイス タイムアウトパラメータを取得できませんでした。
●デバイスを閉じれませんでした。
●通信デバイスに書き込み失敗しました。
●通信エラーが発生しました。ERROR CODE=『エラー番号』 ※2
●通信デバイスの読み込みに失敗しました。

※1 『設定したポート番号』にはIDリストシートで設定したポート番号が表示されます。
※2 『エラー番号』には任意のエラー番号が表示されます。